

安全靴（清）仕様書

行 財 政 局 人 事 部 給 与 課

（担当：高橋、望月 電話：2 2 2－3 2 2 6）

安全靴仕様書

- 1 この仕様書は、京都市行財政局人事部給与課が調達する安全靴(清)について定める。
- 2 安全靴(清)は、別紙仕様書のとおり、マジック式とする。
- 3 安全靴(清)の使用材料および形状は別紙仕様書のとおりとし、性能は JSAA 規格に適合していること。
- 4 安全靴(清)の外観形状は、均整かつ各部の貼り合わせ部分の密着は良好で、ゴム離れ、布離れ、ゴムの染み出し等もなく、傷、気泡、異物の混入がないこと。
- 5 本仕様書に疑義が生じた場合または変更が必要な場合には、当課と協議しその指示にしたがうものとする。

マジック式安全靴 仕様書

1. 適用範囲

本仕様書は、京都市役所環境政策局において使用するプロテクティブスニーカー（以下「靴」という）について規定する。

2. 製法及び種類

靴の製法は、セメント式製法（C式製法）とし、靴の種類はプロテクティブスニーカー規格（J SAA1001:2024、以下「JSAA 規格」という）の プロテクティブスニーカー 人工皮革製 A種 型式認定合格品とし、付加的性能として、かかと部の衝撃エネルギー吸収性、耐滑性および静電性能を有するものとする。

3. 形 式

靴の形式は、マジックバンド式スニーカータイプ短靴とする（図－1）。

4. 納 品

4. 1納品数 194足

4. 2納品期限 令和9年2月26日

4. 3納品場所 埋立事業管理事務所、生活環境美化センター、
東北部クリーンセンター（管理係、施設係、市民持込プラット）、南部クリーンセンター、
北部クリーンセンター（※ 詳細は別紙のとおり。）

4. 4納品物 ミドリ安全 IA-805 静電又は以下の仕様を満たす同等品以上

5. 各部の名称及び主要材料

5. 1各部の名称

各部の名称は、図－1及び表－5による。

5. 2主要材料

(1) 甲 被

甲被は人工皮革とメッシュ材を使用し、人工皮革は JSAA 規格の規定する人工皮革の試験方法により試験し、表－1に適合した人工皮革を用いる。

表－1

項 目		規 格
引張強さ	N	120 以上
厚さ	mm	1.2 以上

(2) 甲縫糸

甲縫糸は太さ及びより方は均等なもので、使用条件に適合する合成繊維糸を用いる。

(3) 先しん

先しんは表面をすべて平滑に仕上げ、へり及び角に丸みを付けた樹脂製で又は前全体にわたってさび止めを施した鋼製のものを用いる。

(4) 表 底

表底の接地面側のアウトソールの合成ゴムは、JIS T8101

:2020 に規定する表底の試験方法により試験し表－2 に適合した合成ゴムを用いる。

表－2

項 目			規 格
引張試験	引張強さ	MPa	13 以上
	伸び	%	300 以上
引裂試験	引裂強さ	N/cm	300 以上
浸せき試験	体積変化率	%	20 以下

6. 構造及び寸法

6.1 構造

靴の構造は、つま先部に先芯を装着したもので、履口部にクッションを取り付けたメッシュ材を使用した構造とする。

表底はかかと部分にエアークッションを搭載し、耐滑性、屈とう性、泥つまり防止を加味した意匠とする。

6.2 重量

靴の重量は、26.0cmで900g／足以下とする。

6.3 寸法

靴の寸法は、JIS S 5037:1998 靴のサイズに規定するEEE(男子用)を準用し、サイズは表－3の通りとする。

表－3

単位 cm

22.0	22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0	29.0	30.0
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

7. 完成品の性能及び試験方法

7.1 完成品の性能

(1) 耐圧迫性能

靴の耐圧迫性は、JIS T 8107:2020 の完成品の圧迫試験方法により試験し、表－4の規定に適合すること。

(2) 耐衝撃性能

靴の耐衝撃性は、JIS T 8107:2020 の完成品の衝撃試験方法により試験し、表－4の規定に適合すること。

(3) 表底のはく離抵抗

靴の表底のはく離抵抗は、JIS T 8107:2020 の表底のはく離試験方法により試験し、表－4の規定に適合すること。

(4) 耐滑性能

靴の表底の耐滑性能は、JIS T 8107:2020 の耐滑試験方法により試験し、表－4の規定に適合すること。

(5) かかと部の衝撃エネルギー吸収性能

靴のかかと部の衝撃エネルギー吸収性能は、JIS T 8101:2020 に規定するかかと部の衝撃エネルギー吸収試験方法により試験し、表－4の規定に適合すること。

(6) 静電気帯電防止性

靴の帯電防止性能は、JIS T 8103:2024 の9.1に規定する試験方法で試験したとき、測定値では15秒値と1分値の両方で、靴1個当たりの電気抵抗(R)が表－4の規定に適合すること。

また、JIS T 8103:1983 の第2試験方法によって試験したとき、靴1個当たりの電気抵抗(R)が表－4の規定に適合すること。

表－４

項 目	規 格	試 験 方 法														
耐圧迫性能	<table><tr><th>サイズ(足長)</th><th>すきま(mm)</th></tr><tr><td>23以下</td><td>12. 5以上</td></tr><tr><td>23. 5～24. 5</td><td>13. 0以上</td></tr><tr><td>25～25. 5</td><td>13. 5以上</td></tr><tr><td>26～27</td><td>14. 0以上</td></tr><tr><td>27. 5～28. 5</td><td>14. 5以上</td></tr><tr><td>29以上</td><td>15. 0以上</td></tr></table>	サイズ(足長)	すきま(mm)	23以下	12. 5以上	23. 5～24. 5	13. 0以上	25～25. 5	13. 5以上	26～27	14. 0以上	27. 5～28. 5	14. 5以上	29以上	15. 0以上	JIS T 8107 の 5.4 による
サイズ(足長)	すきま(mm)															
23以下	12. 5以上															
23. 5～24. 5	13. 0以上															
25～25. 5	13. 5以上															
26～27	14. 0以上															
27. 5～28. 5	14. 5以上															
29以上	15. 0以上															
耐衝撃性能		JIS T 8107 の 5.3 による														
表底のはく離抵抗	表底のはく離抵抗が 200N以上でなければならない	JIS T 8107 の 5.1 による														
耐滑性能	靴底の動摩擦係数は 0.30 以上でなければならない	JIS T 8107 の 5.14 による														
かかと部の衝撃エネルギー吸収性	吸収エネルギーは 20J 以上でなければならない	JIS T 8107 の 5.1 による														
静電気帯電防止性	靴1個当たりの電気抵抗(R)が、測定温度 23±2℃、指定された相対湿度(環境区分)において、 $1.0\times 10^5\leq R\leq 1.0\times 10^8\ \Omega$ ($0.1\leq R\leq 100\ \text{M}\Omega$)	JIS T 8103-2010 の 9.1 による														
	JIS T 8103:1983 の第2試験方法によって試験したとき、靴1個当たりの電気抵抗(R)が、 $1.0\times 10^5< R< 1.0\times 10^8\ \Omega$ ($0.1< R< 100\text{M}\Omega$)	JIS T 8103-1983 の 8.1.2 による														

(注)すきま・・・中底と先しんのすきま

8. 品質及び外観

靴は仕上げが良好で形状が均整かつ堅固なもので、4の規定を満足する材料を用い、傷、斑点、汚れ、その他著しく外観を損なうような欠点がないものとする。

9. 材料及び完成品検査

材料及び完成品についての検査は、合理的な方法により行う。

10. 包 装

靴の包装は、1足ずつ個装箱に詰める。

11. 表 示

11. 1 表 底

靴の表底には、サイズを容易に消えない方法で表示する。

11. 2 個装箱

個装箱には、靴の品名、サイズを表示する。

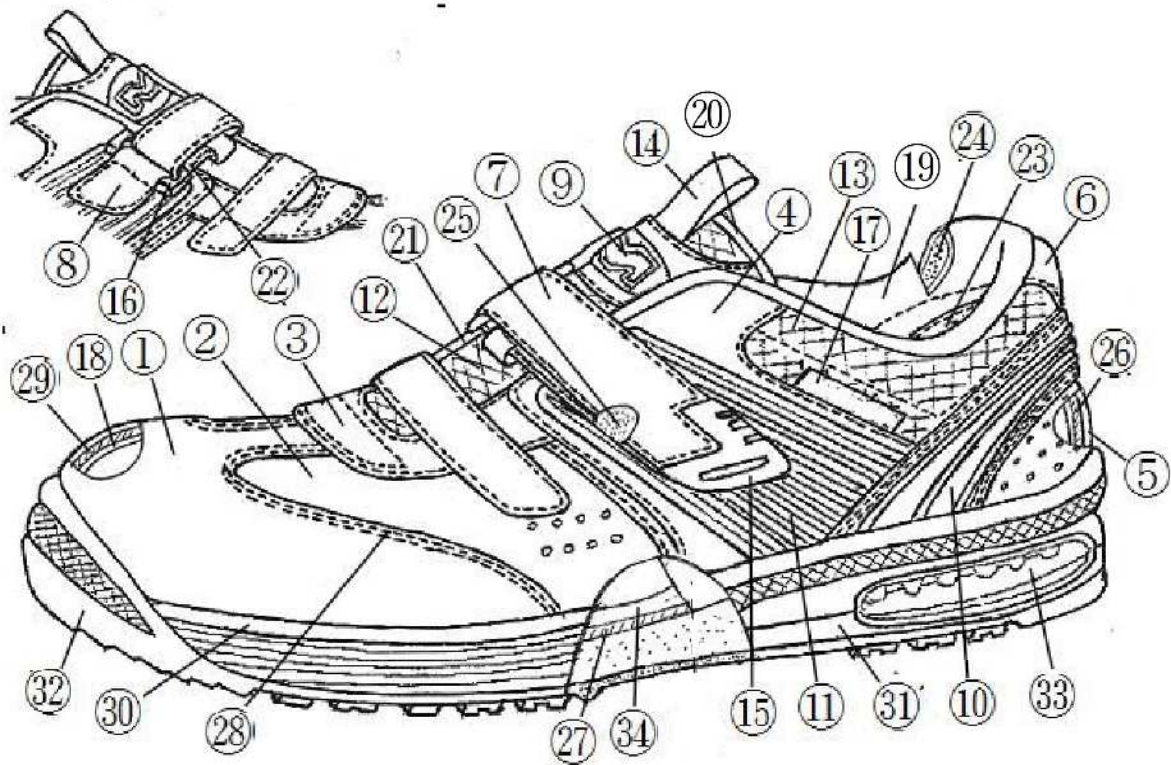
表一 5

No.	名 称	使 用 材 料	備 考
1	先 革	人 工 皮 革	厚さ 1.3 標準
2	モカ革	〃	〃
3	はとめ革前	〃	〃
4	はとめ革後	〃	〃 、高周波印刷入り
5	踵 革	〃	〃 、高周波印刷入り
6	市 革	〃	〃
7	マジックバンド革	〃	〃
8	D環固定革	〃	〃
9	ベロネーム革	〃	〃 、高周波印刷入り
10	踵飾り革	ビ ニ ー ル レ ザ ー 銀	厚さ 0.8 標準、高周波印刷入り
11	腰飾り革	〃	〃
12	ベロ布	合 成 繊 維 メ ッ シ ュ	厚さ 1.3 標準
13	履き口布	〃	〃
14	ベロプルストラップ	合 成 繊 維 帯	幅 15 標準
15	マジックバンド飾	合成樹脂製	
16	D 環	〃	
17	JSAAネーム	〃	JSAA-A種静電
18	先 裏	合 成 材	
19	腰 裏	〃	
20	履き口裏	合 成 繊 維 布	
21	べろ裏	〃	
22	はとめ裏	合 成 繊 維 布	
23	すべり	人 工 皮 革	厚さ 1.2 標準
24	履きロスポンジ	ウレタンスポンジ	厚さ 20 標準
25	面ファスナー	合 成 樹 脂 製	
26	月形しん	合成材	厚さ 1.8 標準
27	中 底	〃	導電構造

28	縫 糸	合 成 織 維 糸 黒	#20 番手相当
29	先しん	強化樹脂製	
30	表底(ミッドソール)	E V A 黒	導電構造
31	表底(ミッドソール踵部)	〃 〃	
32	表底(アウトソール)	耐 油 性 合 成 ゴ ム 〃	静電配合
33	エアーチューブ	合成樹脂製 透 明	
34	中 敷	合 成 材 カ ッ プ イ ン ソ ール 黒	導電構造、抗菌・防臭加工

※No18、19、21、23、24、25、26、27、29、34 は内部構造の為、図－1 に表示しない。

図－1 外観図



(別紙)

被服名 安全靴(清)		サイズ内訳															
所属		22	22.5	23	23.5	24	24.5	25	25.5	26	26.5	27	27.5	28	29	別寸	合計
環境政策局	埋立事業管理事務所	0	0	0	0	0	1	0	8	2	2	2	0	2	0	0	17
環境政策局	生活環境美化センター	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	8
環境政策局	東北部クリーンセンター(管理係1)	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	2	0	0	9
環境政策局	東北部クリーンセンター(管理係2)	0	0	0	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	5
環境政策局	東北部クリーンセンター(施設係)	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0	0	6
環境政策局	東北部クリーンセンター(市民持込プラット)	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4	1	0	1	0	0	9
環境政策局	南部クリーンセンター	7	5	4	4	3	0	14	18	14	18	32	0	8	2	0	129
環境政策局	北部クリーンセンター	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1	2	2	0	0	11
合計		7	5	4	4	3	3	20	33	31	25	40	2	15	2	0	194